

## クリス・ミーク／ポール・ナゲル組がシトロエン C3 WRC の初優勝をマーク

ラリーメキシコの最終日、クリス・ミーク／ポール・ナゲル組はこの日も見事な走り続けました。最終 SS のパワーステージでは、フィニッシュ手前数コーナーというところでコースアウトする場面もありましたが、シトロエン・トタル・アブダビ WRT のミーク／ナゲル組は、C3 WRC の WRC 初優勝を飾りました。



- ▼ ラリーの最終日に設定されたのは La Calera (32.96km) と Derramadero Power Stage (21.94km) の 2SS のみでした。
- ▼ クルーがサービスパークを出発する際、小雨が降り始めたため、シトロエン・トタル・アブダビ WRT のクルーは、タイヤ選択を変更。ミーク／ナゲル組はミシュラン LTX フォースのソフトコンパウンド 4 本とハードコンパウンド 2 本を、ステファン・ルフェーブル／ギャビン・モロー組はソフト 6 本を選びました。
- ▼ この日最初の SS では、ミークが今大会 5 回目のステージウインを獲得。ライバルのセバスチャン・オジエに対してのリードをさらに 6.3 秒広げました。ルフェーブルも、見事サードベストタイムを刻みました。
- ▼ 唯一、チームに緊張が走ったのは、ライブ中継も行われた最終 SS のパワーステージでした。ここで、まさかのドラマが発生したのです。フィニッシュライン近くの右コーナーで、ミークのシトロエン C3 WRC はコースを外れてしまいました。マシンはコース脇の、観客用駐車場に飛び込んでしまったのです！
- ▼ しかしミークは冷静さを保ち、駐車場に止まっている車両の合間を抜けながら数秒をロスしただけでコースに戻りました。フィニッシュラインを越えたミークは、最終的に 2 位に 13.8 秒差をつけて優勝を決めました。
- ▼ 最終ステージの、まるでジェットコースターのような展開の末にレオンのサービスパークに勝者として戻ったミークとナゲルは、祝福と喜びのムードに包まれたチームに迎えられました。
- ▼ ミークとナゲルにとっては、2015 年アルゼンチン、2016 年ポルトガルとフィンランドに続く WRC4 勝目です。シトロエンにとっては、通算 97 回目の WRC 勝利となります。

## チームコメント

### ■イブ・マトン (シトロエン・レーシング チーム代表)

「パワーステージでの出来事は、まったく信じがたいことです。アクシデントが発生した時は、何が起きたのかわからず、チームも混乱していました。オンボード映像では大きなアクシデントのようにも見えましたが、GPS トラッキングシステムはまだ走行を続けていることを示していました。マシンがフィニッシュラインを超えた時には、我々は抱き合って喜びました。すべての緊張とドラマから解放されたのです！ グラベルラリーでの初勝利によって、シトロエン C3 WRC の基礎が非常に堅実であり、開発段階におけるシトロエン・レーシングの見事な仕事が証明されました。我々の方向性が正しいことが分かり、ここからは向上することだけを目指し開発を続けていくことができます」



### ■クリス・ミーク

「きっと、この話は何百回とされるのでしょうか。最終ステージでミスをした時は、自分自身にいら立ちました。大きなバンプの後にマシンが横にスライドしてしまったのです。大きなダメージもなく、とてもラッキーでした。タイム差があったため、まだ勝ると分かっていたので、すぐにコースに戻ることを考えました。なによりも大切なことは、初勝利によってシトロエン C3 WRC のポテンシャルの高さを証明できたことです。チームのみんなのためにも、とても誇らしく思いますし、うれしいです。このリザルトは、チーム全員で勝ち獲ったものです」


### ■ステファン・ルフェーブル

「この週末は、非常に多くの経験ができました。最終日の今日は、グリップが上位陣とほぼ同じという状況のなかで走ったので、そういったコンディションでマシンがどのような動きをするのかを身に付けることができました。クリスとポール、そしてチームの戦いぶりは見事でした。この勝利は、シトロエン・レーシングにとって特別な瞬間です」

## 世界ラリー選手権 (WRC) 第 3 戦メキシコ 最終結果

1.	クリス・ミーク / ポール・ナゲル 	シトロエン C3 WRC	3:22:04.6
2.	セバスチャン・オジェ / ジュリアン・イングラシア	フォード・フィエスタ WRC	+13.8
3.	ティエリー・ヌービル / ニコラス・ジルスール	ヒュンダイ i20 クーペ WRC	+59.7
4.	オット・タナク / マルティン・ヤルベオヤ	フォード・フィエスタ WRC	+2:18.3
5.	ヘイデン・パッドン / ジョン・ケナード	ヒュンダイ i20 クーペ WRC	+3:32.9
6.	ヤリ・マティ・ラトバラ / ミーカ・アンティラ	トヨタ・ヤリス WRC	+4:40.3
7.	ユホ・ハンニネン / カイ・リンドストローム	トヨタ・ヤリス WRC	+5:06.2
8.	ダニ・ソルド / マルク・マルティ	ヒュンダイ i20 クーペ WRC	+5:22.7
9.	エルフィン・エバンス / ダニエル・バリット	フォード・フィエスタ WRC	+8:41.8
15.	ステファン・ルフェーブル / ギャビン・モロー 	シトロエン C3 WRC	+51:35.9

## FIA チームズ スタンディングス

1.	M スポーツ・ワールドラリーチーム	103
2.	トヨタ・ガズー・レーシング WRT	67
3.	ヒュンダイ・モータースポーツ	65
4.	シトロエン・トタル・アブダビ WRT 	55